

【令和3年度分減免】新型コロナウイルス感染症の影響による事業収入等の状況申告書

年 月 日

●主たる生計維持者の事業収入等の減少理由

- ・事業等の廃止
- ・失業
- ※非自発的失業者の軽減制度に該当しないこと
- ・その他 ()

住所 みどり市

氏名 (納税義務者) _____

氏名 (主たる生計維持者) _____

氏名 (申告者) _____

電話番号 () _____

1 主たる生計維持者の減少見込みの収入について

(1) 令和3年中の収入見込額計算書 (保険金・損害賠償金等の額は除く。)

収入の種類	申請日前月までの収入額 (実績額)	申請月以降の収入額 (見込額) (注1)	令和3年中の収入見込額 (実績額+見込額) ※①
事業収入	円	円	円
不動産収入	円	円	円
給与収入	円	円	円
山林収入	円	円	円

注1 収入額 (見込額) は、以下のいずれかの基準により計算してください(□にレ点を記入)。

□実績額を1月から申請日前月までの月数で割り、平均額を申請月から12月までの残月数で乗じる

□申請日前月を起点として、直近3か月の実績額の平均額を申請月から12月までの残月数で乗じる

(2) 令和3年中に収入減少により受け取った保険金・損害賠償金等の額 ※② _____ 円

(3) 令和2年中に国や都道府県から支給された各種給付金の額 ※③ _____ 円

2 減免要件について

(1) 減少率の計算

	事業収入	不動産収入	給与収入	山林収入
a 令和2年中の収入額	円	円	円	円
b 令和2年中の各種給付金の額 ※③	円	円	円	円
c 令和3年中の収入見込額 ※①	円	円	円	円
d 令和3年中の保険金等の額 ※②	円	円	円	円
e a - b	円	円	円	円
f c + d	円	円	円	円
g e - f	円	円	円	円
h 減少率 (g/e×100)	%	%	%	%

【要件：減少率30%以上】

(2) 主たる生計維持者の令和2年の合計所得金額 (X1) _____ 円

【要件：1,000万円以下】

(3) 減少見込みの事業収入等に係る所得以外の令和2年の所得の合計額 _____ 円

【要件：400万円以下】

(4) 減免申請の可否について (前3要件の全てに該当した場合は「可」)

可 否

※判定日 /

【減免申請可の場合は裏面へ】

【 同 意 欄 】

今回の国民健康保険税の減免申請にあたり、申請が可能であると判定されましたが、今後の本審査以降、公簿等により、記入内容と相違が生じた場合は、減免の不承認又は減免が取り消されることがあります。

上記について、同意します。

氏名（納税義務者）_____

受付職員

以下、国民健康保険税課税担当職員記入

3 減免額の算定について

(1) 主たる生計維持者（※）及び全ての被保険者の所得の計算

氏名	収入の種類	令和2年中の所得額
		円
		円
		円
		円
合計(C)		円

※世帯主、擬制世帯主等を含む。

(2) 減免予定額の計算

令和3年度 × 減少見込みの事業収入等に ÷ 主たる生計維持者及び全ての
保険税額 (A) 係る令和2年中の所得 (B) 被保険者の令和2年中の所得額 (C)

(A) 円 × (B) 円 ÷ (C) 円 = (D) 円
(円未満切捨)

【令和3年度保険税額】納期限が令和3年4月1日から令和4年3月31日までのものに限る

(D) × 減免割合 = (D) 円 × _____ / 10 = 減免予定額 _____ 円 (100円未満切上)

【減免割合】※表面(X1)の金額にて判定

【表2】	
前年の合計所得金額	減額又は免除の割合 D
300万円以下であるとき	全部
400万円以下であるとき	10分の8
550万円以下であるとき	10分の6
750万円以下であるとき	10分の4
1000万円以下であるとき	10分の2

(注1) 世帯の主たる生計維持者の事業等の廃止や失業の場合には、世帯の主たる生計維持者の前年の合計所得金額にかかわらず、対象保険料(税)額の全部を免除すること。